

# 仕入控除税額に関する明細書（個人事業者用）

◎ 還付申告書を提出される場合は、申告書に添付して御提出くださるようお願いします。

## 1 課税仕入高の計算（経理方式：税込、税抜）

科 目		① 決算額・取得価額	② 左のうち課税仕入れにならないもの	(① - ②) 課 税 仕 入 高
事業所得	仕 入 金 額 (製品製造原価)	①	円	円
	必 要 経 費	②		
	固 定 資 産 等 の 取 得 価 額	③		
	小 計 (①+②+③)	④		
不動産所得	必 要 経 費	⑤		
	固 定 資 産 等 の 取 得 価 額	⑥		
	小 計 (⑤+⑥)	⑦		
所得	仕 入 金 額	⑧		
	必 要 経 費	⑨		
	固 定 資 産 等 の 取 得 価 額	⑩		
	小 計 (⑧+⑨+⑩)	⑪		
課税仕入高の合計額		⑫	④、⑦、⑪の合計額を書いてください。	
仕 入 控 除 税 額		⑬	⑫に対する消費税額(詳しくは「手引き」参照)	

## 2 還付申告となった主な理由（該当する事項に○印を付してください。）

固定資産等の購入		その他 [ ]
仕入金額・経費の増加		

## 3 固定資産等の取得状況

資 産 の 種 類 等	取 得 年 月 日	取 得 価 額 (取引金額)	取 引 先 の 氏 名(名 称)	取引先の住所 (所在地)
	・ ・			
	・ ・			
	・ ・			
	・ ・			

[平成22年中の特殊事情]

[ ]

## 記　　載　　要　　領

### 1 「住所」及び「氏名」欄

確定申告書に記載した住所及び氏名を書いてください。

### 2 「課税仕入高の計算」欄

#### (1) 「経理方式：税込、税抜」欄

採用している経理方式のいずれかを○で囲んでください。

#### (2) 「所得」欄

事業所得及び不動産所得以外の所得に係る課税仕入れがある場合に、例えば、「雑所得」などと書いてください。

#### (3) 「① 決算額・取得価額」欄

所得税の青色申告決算書や収支内訳書、固定資産台帳等から抽出して、それぞれの所得ごとに書いてください。

なお、金額は採用している経理方式により税込金額又は税抜金額で書いてください。

#### (4) 「② 左のうち課税仕入れにならないもの」欄

「① 決算額・取得価額」欄に記載した金額のうちに、消費税が非課税となるもの及び消費税の対象とならないもの（不課税）等課税仕入れとならないものの金額の合計額を書いてください（「平成22年分 消費税及び地方消費税の確定申告の手引き（一般用）（個人事業者用）」（以下「手引き」といいます。）を参照してください。）。

#### (5) 「課税仕入高」欄

「① 決算額・取得価額」欄の金額から「② 左のうち課税仕入れにならないもの」欄の金額を控除した残額を書いてください。

#### (6) 「仕入控除税額」欄

「課税仕入高の合計額⑫」に対する消費税額を書いてください。ただし、課税売上割合が95%未満の場合や仕入対価の返還等の金額がある場合などで、仕入控除税額の調整を行ったときは、その調整後の金額を書いてください（詳しくは「手引き」を参照してください。）。

### 3 「還付申告となった主な理由」欄

還付申告となった理由のうち主なものに○印を付してください。なお、その他に該当する場合には、還付の理由を簡単に書いてください。

### 4 「固定資産等の取得状況」の各欄

平成22年中に取得した主な業務用固定資産及び繰越資産の取得価額等について書いてください。